



大枝だより

京都市立大枝小学校 校長 木村朋弘
令和5年2月1日発行 第12号2月号
電話 (075) 331-0330
Fax (075) 331-0173
大枝小学校ホームページへ
「京都市立大枝小学校」でアクセス下さい。



大枝小学校
ホームページ
QRコード

大雪が降り、大枝の地域でも積雪の影響を受けました。皆様も多くの影響をうけられたことと拝察いたします。一方子ども達は、朝から雪遊びに夢中の子が多くいました。靴下の替えなど持たせていただきご協力ありがとうございました。

現在、インフルエンザが流行しています。市内の小学校でも学級閉鎖など急な対応を迫られているところもあると聞きます。本校でも換気等できることを行っています。気を付けていても罹患することもあります。できる対策はとっておきたいですね。ハンカチなどの持ち物を忘れていないかお声掛けをお願いします。

さて、話は変わり、令和5年度は、大枝小学校創立150周年の年です。今のところ11月25日に記念の式典を行っていけるようにしたいと考えています。子ども達とも大枝小学校の150歳のお誕生日をお祝いしていきたいですね。今回は、今のところの予定としてお知らせいたします。正式には4月のおたよりでお知らせします。最後になりましたが、時節柄、お体等どうかご自愛ください。

令和4年度全国学力学習状況調査の結果について

今年度の全国学力学習状況調査は、国語・算数・理科の3教科について行われました。算数科では、最小公倍数を求めるなど、数を適切に処理する問題は、比較的できていましたが、「カップケーキ7個分の値段を、1470÷3で求めることができるわけを書く。」「2つの数量の関係を読み取って考える。」の問題など根拠を明らかにして、数学的な見方、考え方を働かせて答える問題については全国的にも本校でも課題が見られました。

また国語科では、文章を読み取って、場面の様子を適切に答える問題は比較的できていましたが、登場人物の相互関係について、描写を基に捉えるというように根拠を明らかにして表現する問題に課題が見られました。

理科では、実験結果の結果について問う問題についてはできていましたが、その結果を物質の性質の理解としてとらえられているかという問題については課題が見られました。

無回答率については、各教科とも全国平均に比べて低い状態にあります。つまり、自分にとって難しいと思える問題にも最後まであきらめることなく粘り強く、果敢にチャレンジする姿勢が見られました。質問紙調査では、放課後コンピュータに触れる機会は、全国平均のよりも高いこともわかりました。

課題克服のためには、学習面では、まず基本的な読み・書き・計算はできるまで繰り返し、粘り強く学習すること、多面的に物事を見つめる。客観的に見つめる目を養うこと。そして学んだことばを適切に表現できるようにすることが大切です。机に向かって勉強するだけが、学習ではありません。おそうじの時間や遊んでいる中でも学びはあります。お家での日常生活も、成長期の子ども達にとっては、大切な学習環境です。お家の方からお子達に送ることができる最大のプレゼントは、生活リズムを確立させてあげることです。家庭も学校も共に子供たちの様子をみまもっていききたいですね。

2月予定

日	曜日	学校行事など	保健関係など	部活
1	水	保健の日 ノーテレビノーゲームデー	フッ化物洗口6年	
2	木	半日入学説明会（資料配布や物品販売）SC・SSW	フッ化物洗口6年以外	
3	金	作品展は、京都市全域の小学校育成学級、中学校育成学級、京都教育大学附属支援学校の児童・生徒が参加する展覧会で、その授業や取り組みでできた作品を京都市美術館別館にて展示しています。	小さな巨匠展	
4	土			
5	日			
6	月	給食週間（2/6～2/10）		
7	火	職員研修のため 完全下校 13：15		
8	水	SSW／SC	フッ化物洗口6年	
9	木	食育1－1	フッ化物洗口6年以外	
10	金		中信振替日①	
11	土	建国記念の日		
12	日	大文字駅伝代替え大会（京キッズラン）		
13	月	委員会		
14	火	参観懇談（123ひ）作品展		
15	水	参観懇談（456）作品展 ALT SC	フッ化物洗口6年	
16	木		フッ化物洗口6年以外	
17	金			
18	土			
19	日			
20	月	クラブ活動		
21	火	安全の日	フッ化物洗口6年	
22	水	SSW／SC	フッ化物洗口6年以外	
23	木	天皇誕生日		
24	金	部活動終わりの式		
25	土			
26	日			
27	月	クラブ活動	中信振替日②	
28	火			

令和 4 年度後期学校評価から

◆保護者集計表一覧

質問文	重要度	実現度	ニーズ度
学校は、わかりやすい授業づくりに取り組んでいる。	6.7	6	13.4
お子さんは、学習に意欲的に取り組んでいる。	6.5	5.1	18.9
お子さんは、毎日家で宿題や勉強をしている。	6.5	5.7	15
学校は、日々教育活動の中でGIGA端末やICT機器を積極的に活用した授業を行っている。	5.9	5	17.7
お子さんは、難しいことでもねばり強くチャレンジしようとしている。	6.5	4.6	22.1
学校は、お子さんにとって楽しくもあり厳しさもある場になっている。	6.6	6	13.2
お子さんは、おもいやりの心を持ち、友達と仲良く助け合う子に育っている。	6.7	5.7	15.4
お子さんは、しっかりと自分からあいさつをしている。	6.7	4.7	22.1
お子さんは、家で家事を手伝っている。	6.1	4.6	20.7
お子さんは家族の約束事をしっかりと守る。	6.6	4.8	21.1
お子さんは、自分のことを大切だと感じている。	6.7	5.9	14.1
お子さんは、健康や安全に気をつけて生活している。	6.8	5.8	15
お子さんは、ふだん外で体を動かして遊んでいる。	6.6	5.5	16.5
自分の子どもに携帯電話は(スマートホン)は必要だと思う。	3.6	3.7	15.5
お子さんは、家で学校や社会の出来事について進んで話をする。	6.4	5.6	15.4

◆児童集計表一覧

質問文	重要度	実現度	ニーズ度
授業の内容は、わかりやすいですか。	6.8	6.2	12.2
授業中,自分の考えを友達に伝えることは楽しいですか。	6.4	5.7	14.7
毎日、家や学校で勉強をしていますか。	6.8	5.9	14.3
コンピュータを使った授業は,わかりやすいですか。	6.2	6	12.4
難しいことでもねばり強くチャレンジしようとしていますか。	6.8	5.8	15
学校は、楽しい時もあり、厳しく感じる時もありますか。	6.7	6.6	9.4
思いやりの心を持ち、友達と仲良く助け合っていますか。	6.9	6.5	10.4
しっかりと自分からあいさつをしていますか。	6.8	5.8	15
そうじ時間内にきちんとそうじをしていますか。	6.9	6.5	10.4
学校の約束を守っていますか。	6.9	6	13.8
自分のことを大切だと感じていますか。	6.6	6.3	11.2
健康や安全に気をつけて生活していますか。	6.8	6.3	11.6
ふだん外で体を動かして遊んでいますか。	6.8	5.8	15
自分に携帯電話(スマートホン)は、必要だと思いますか。	4.2	3.4	19.3
家の人と、学校や社会の出来事について話をしていますか。	6.5	5.6	15.6

＜アンケートの見方＞

- ・学校評価の観点を 4 分野（確かな学力・豊かな心・すこやかな体・その他）に分け児童，保護者，教職員を対象に調査しています。多少の表現の違いはありますが，いずれもほぼ同じ内容になっています。
- ・「重要度」「実現度」を同時に尋ねる形式をとることで，「重要であるのに実現度が低い」（ニーズ度が高い）など課題がわかりやすくなりました。
- ・重要度・実現度の最高値は 7，ニーズ度の最高値は 49 です。重要度 6.4 以上実現度 4.9 未満を編掛けにし，ニーズ度 20 以上を重点課題ととらえています。

◆児童・保護者アンケートから

児童アンケートではニーズ度が 20 以上のものはありませんでした。アンケートを見る限り重点課題ととらえるものはありませんでした。「友達と仲良く助け合っていること」「健康や安全に気を付けていること」等の項目においては，実現度が高い数値になっており，友達と仲良く助け合ったり，安全に過ごしたりすることができていると感じている児童が多いようです。しかし、重点課題と言わないまでも重要だと感じながらも、実現が今一つできていないものに「粘り強くチャレンジすること」「自分からあいさつすること」「外で体を動かして遊んでいること」があげられます。これらの項目については、保護者アンケートのニーズ度ともリンクしており，特に「粘り強くチャレンジすること」「しっかりと自分からあいさつすること」はニーズ度 22.1 という数値になっており，日ごろ家庭の子ども達の様子をご覧になられても課題であると多くの保護者の方々が感じているようです。

★自由記述欄から

学校生活については、学校で頑張っていることなど家でも話している様子や高学年になり責任感が育ってきた姿についての声もありました。また、コロナ対策もありながらで大変な中ですが発表会では家では見られない、しっかりした姿が見られたとの声がありました。

また、感染症の様子もみながらですが、学校行事のさらなる充実に期待している声もいただきました。

その他、放課後の過ごし方や登下校について、挨拶の声が小さいことが気になることについてや、1 8 時 3 0 分過ぎても外で遊んでいることもあるので学校でも話してほしいという声もありました。勉強の取り組み方もかわり熱心に取り組んでいる声もありました。今後とも家庭での学習と学校での学習の両面を大切にしながら、より充実した学校教育を考えていきたいと思います。

アンケートのご協力ありがとうございました。